

「いいタイミングで、いい出会い。」
「メンテナンスのかからない家をつくる」。この企業ポリシーにひかれて、自宅の建て替えをお金がかかるので、初めてから長持ちする家を作れば、長く見て得だと思っていました。ちょうど「長期優良住宅先導事業」ということで補助金が出ることも知り、いいタイミングだと



手間もお金も抑えられるメンテナンスのかからない家。

No.09 神奈川県 K様邸

家族構成 夫婦+子供2人+母

「長期優良住宅先導事業」とは平成20年度に始まった取り組みで、「いい家をつくってきちんと手入れして長く大切に使う」という考え方のもと、具体的なモデルを広く国民に提示し、技術の進展に資するとともに普及啓発を図ることを目的とした事業となっています。「長く住み続ける家の優れた提案に対するものです。(平成23年度で終了)

「あつたかいね」と言つていても気がつかないくらい静かです。

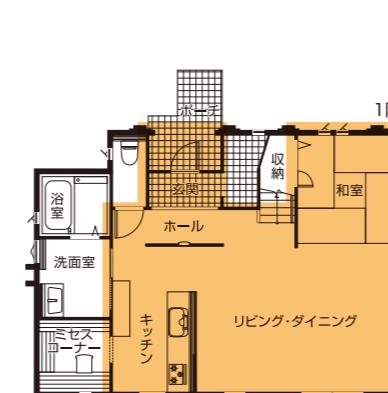
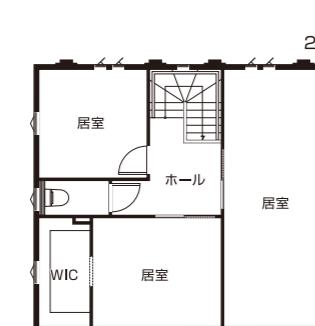
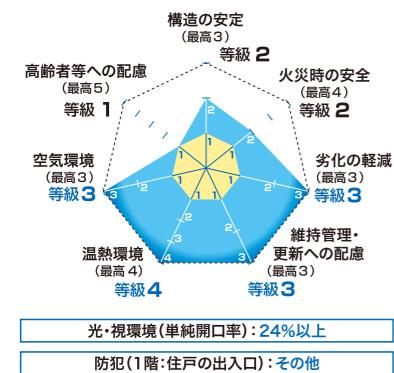


機械でお部屋の空気を循環させる事により、湿度を保ち、建物の劣化を軽減させます。

「长期優良住宅先導事業」とは平成20年度に始まった取り組みで、「いい家をつくってきちんと手入れして長く大切に使う」という考え方のもと、具体的なモデルを広く国民に提示し、技術の進展に資するとともに普及啓発を図ることを目的とした事業となっています。「長く住み続ける家の優れた提案に対するものです。(平成23年度で終了)



住宅性能評価レーダーチャート



玄関に仕切りはあるものの壁はなく、リビングから和室まで一つの空間となっています。明るく開放感ある、住まいの顔です。

間取図



第三者機関のお墨付きだから品質への安心感が違う。

No.08 東京都 S様邸

家族構成 単身

評価、「建設住宅性能評価」の取得と、「長期優良住宅」の認定が標準仕様になります。その会社のなかで私は、鉄筋系、木質系、鉄骨系の3タイプで、いずれも同じようなモデルをつくつてもらつて、価格や内容を比較検討し、木質系施工会社にお願いしました。ペットと住むことが前提ですから、換気や臭いの問題にも対処してもらわなければなりません。その点も住まいを建てる上で重要なポイントでした。

築50年の家を建て替えて、犬と猫と一緒に快適に暮らせるようにしたい。でも具体的にどうしたらいいかよく分からなくて、家を建てた友人に聞いたり、展示場に何度も足を運んだりしていました。先々のことを考えると、住まいは建てる時はもちろんですが、その後メンテナンスでもお世話になりますし、末永くお付き合いができる会社じやないと安心できないでしよう。そこで「設計住宅性能

メンテナンスやペット対策、誠実な対応がうれしかった。

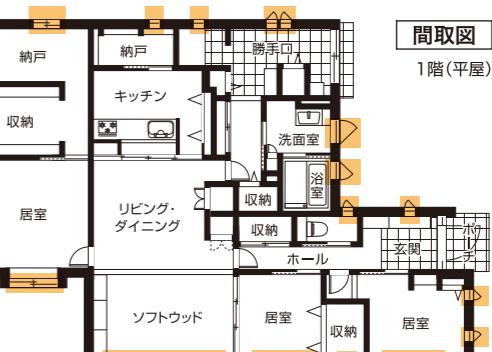
戸建ての場合、維持管理対策の等級3とは、掃除口及び点検口が設けられている等、維持管理を容易にすることに特に配慮した措置が講じられているかを評価したもので。S様邸では維持管理対策は最高の等級3を取得。さらに、空気環境に関する項目でも最高の等級3。人にもペットにもやさしいさわやかな空気環境といえます。

築50年ということを考えれば当然かもしれません、これまでの我が家は、冬、室内でも息が白い。(笑)。砂壁なのでクーラーを入れられないため、一度もクーラーのあら生活をしたことがありませんでした。今回施工をお願いした会社は、日本家屋の良さと最新設備などの良さを組み合わせていく住まいが希望だった私の願いを見事叶えてくれました。

そして、やはり大事なのは、構造です。後から簡単に直せるものではないから、きちんと最初から考えて建てた方がいい。基礎は何かを習うにしても、一番大事な要。そこを疎かにしちゃいけないと思つても、飽きたり好みが変わらぬかも。でも構造に飽きがくるつてことはないでしょう。構造や基礎を100%しっかりとつくりたものをつくつたうえで、デザイン性に気を配ればいいと思います。

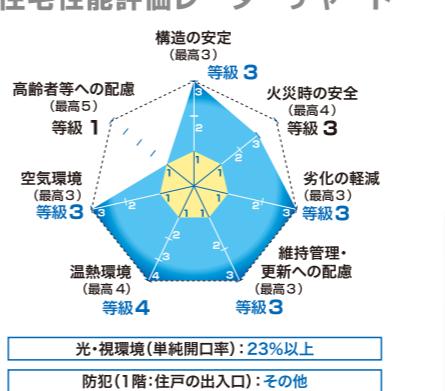


明るく開放感ある窓を多く取り入れ、自然の風の通り道を十分に確保しています。



しっかりとした基礎が組まれています。

住宅性能評価レーダーチャート



S様邸は、地震に対する構造躯体の倒壊、崩壊等のしにくさを評価する「耐震等級」では最高の等級3。暴風に対する構造躯体の倒壊、崩壊のしにくさを評価する「耐風等級」でも最高の等級2を取得。頑丈な基礎を裏付ける評価です。また木質系平屋という構造上、火災時の対策も万全です。評価対象住戸において発生した火災の早期の覚察のしやすさを評価する項目では、4段階の3となっています。

「基礎」が大事だと思う。